

私たちの湘南御行会だより

湘南御行会発行

平成27年1月1日155号



新年おめでとうございます



新年のご挨拶

湘南御行会 会長 花土昌三

あけましておめでとうございます。皆様はどんな新年を迎えられましたか？

11月27日の誕生会で、湘南御行会の活動記録の数々の写真がスクリーンいっぱい映し出されました。皆さんの素晴らしい笑顔が数えきれないくらいでしたね。

ウォーキングでの歳に負けない健脚ぶりもを見せていただきました。奉仕活動でも西方公園の清掃、12月の餅つき大会のお手伝い。ここでも汗の間にも笑顔がありました。5月には子供会とのグランドゴルフを使った交流も行いました。7月の誕生会での今年のイベントは「楽しいお化粧、女性の皆様何時までも若く美しく」をテーマに、お化粧法の勉強会を行いました。みな真剣なまなざしで先生の手元を見つめました。

特筆すべきはグランドゴルフの活動です。新会員が6人増加で総員16名の大所帯、会の名前まで決めました「みゆきロマンの会」です。プレーだけでなく食事会など楽しさいっぱいの会になってきました。メンバーが片瀬スポーツの会主催の開成町でのパークゴルフの会に参加して優勝と準優勝獲得という想定外の活躍もありました。

今年も誕生会、旅行、そのほかの催しに進んで参加していただくよう願っています。

くれぐれも転倒、風邪など高齢者の「天敵」にやられないよう注意して、元気で豊かな、新しい笑いで過ごせる年にいたしましょう。

正月を迎え子供の頃を思う

もういくつ寝るとお正月、お正月には凧揚げでコマをまわして遊びましょう、早く来い来いお正月もういくつ寝るとお正月、お正月にはまりついて、おいばねついて遊びましょう、早く来い来いお正月私達の子供の時代、誰もが口ずさんで歌ったお正月の歌、そして誰もが経験した正月の遊び、最近では歌も、遊びもすっかり影を潜めてしまいました。それでもわずかに凧だけは、時々「みどりの広場」で揚がっているのを見かけます。それも和凧ではなくゲイラカイトと呼ばれ、アメリカからやってきた誰でも簡単に揚げる事が出来る、ビニール凧です。ほとんどの子供達は外に出ないで家の中でテレビゲームに興じています。そのテレビゲームは、正月だけでなく日常も母親から遊んでばかりいないで勉強しなさいと叱られる遊びです。子供の遊びにも正月らしさが無くなりました。

正月の遊びと言えば子供の頃の元旦、私の田舎長野県の佐久地方では、子供達が獅子舞いをやりました。それは遊び半分、本気（伝統）半分、メインはお年玉稼ぎが目的でした。部落（町内）の家を一軒一軒回り、口々に「悪魔払い、獅子の御年始」と声を掛けます。上級生は獅子の中に入り獅子舞いを踊り、下級生が、お囃子をと分担作業。一日回ると、結構な金額のお布施が入りました。それを年の順に皆で分け合い、お年玉としました。上級生は分け前も多く、自分も早く6年生になりたいと思ったものでした。そんな獅子舞も、今では全く話も聞かれなくなりました。ガキ大将なんて、もう死語になっているんだろうなあ。その頃、子供は地域皆で育てているかの様な風潮がありました。悪さをすれば親以外からも叱られます。叱られた回数、元気だった私は特に多かった記憶があります。何処の家も子沢山でしたから、子育ては親だけでは手が廻らなかったのかもしれませんが。今他人のお子さんを叱ったら素直に喜んでくれる親御さんはいないでしょうね。正月と言う言葉から子供の頃を思い出しました。裕福では有りませんでした。意外と良き時代に育った気がします。

岩田記



未（ひつじ）年にちなんで

未（ひつじ）年の幕開けです、御行会には未年の方は7名いらっしゃいます。昭和18年生まれが3名、昭和6年が3名そして大正8年が1名の計7名です。私も未ですから未年の性格を調べてみました。どの程度当てはまるかは不明ですが、一読ください。長くなりますが、炬燵にでも入りながら。性格は、人当たりがよくて温和、困っている人を見ると何とかできないものかと考え、親切にしようがんばります。人との争いを好まないのので口げんかや口答えをすることもあまりなく、往々にして人間関係は良好。物事にはかなり慎重で、ギャンブルや先の読めないチャレンジには考えすぎるほど考え、手を出さなかったということも多々あるでしょう。天性の気の弱さがあるのです。きれい好きなので、住居も整理整頓をおこたらず落ち着いた生活をおくる人が多いようです。未年の弱点としては、人に親切にしたいと常に思うその優しい性格から、頼まれるとイヤといえないこと。この点を注意しないとあれもこれもと頼まれごとで人生を費やしてしまうことになりかねません。一方曲がったことを許せない頑固な一面も持っています。曲がったことが嫌いで芯が強く、ときには正義の味方のごとく立ち向かう時もあるでしょう。時代を先取りする才能も持ち合わせており、独特な世界観で自分の世界を築き上げていきます。

ところで日本では当り前に使っている干支。世界で使っている国はあるのでしょうか、「日本人の知らない日本語」と言う本によれば、日本以外に、中国、韓国、モンゴル、タイ、ベトナム、ロシア、そして南米、南欧の一部の国でも使用しているそうです。しかも国により干支に出てくる動物は微妙に違います。猪の代わりに豚が韓国、ベトナム。モンゴルは寅が豹。驚くなかれ、ベトナムでは、丑のかわりに水牛、未が山羊極めつけは！有りました！ウサギがまさかの猫、じゃあネズミは？やはり子（ネズミ）とのことです。子供の頃聞いた話ですが昔、年神様が1月1日に年神様のいる城へ早く来た順に十二支を決めると言いました。それを聞いて動物達は自分が一番になろうと準備を始めました。しかし人の話をあまり聞かない猫は日にちを忘れてしまい、ネズミに「集合はいつ？」と聞くとネズミは正月の1月2日だよと嘘をつきました。身体の大い牛は足が遅いので少し早めにと、夜出発しました。それを見たネズミは牛に潜り込めば一番乗りに到着できると考え牛の背中に潜り込みました。他の動物達も次々と神様の元へ出掛けて行きました。牛は一晚中歩いて城へ一番に着きました。しかし、門がまだ開いていなかったのでゴロリと横になり元旦に門が開くのを待ちました。その際にネズミは門が開くと同時に城に入り、一番乗りになりました。その後、牛、虎、兎、竜、蛇、馬、羊、猿、鶏、犬、猪の順に城へ入り十二支が決まったのです。一方、猫は2日の日に神様の前に現れました。側に誰もいないので自分が一番だと思っていたら神様から、なにを寝ぼけたことを言っているのだ、顔を洗って目を覚ませと言われました。その時から猫は絶えず前足で顔をこするしぐさをするようになり、だまされた恨みを晴らすためにネズミを追いかけ回すようになりました。

ご存じでしたか？ 岩田記



編集後記

輝かしい新年の到来、お屠蘇に酔いしれて一句
「新玉の朝に願うは友の幸」 お粗末
湘南御行会、今年はどうな活動をしましょうか？
グランドゴルフのクラブ以外に同好クラブが欲しいですね。子供会の子達とも交流したいし。
誕生会のイベントも新しい物も取り入れたいし、夢は広がります。先ずは会員の皆様の健康が第一です。役員一同昨年以上に楽しい会にします皆様、ふるってご参加ください。
今年も宜しく願い申し上げます 岩田記

今後の主な行事予定

- ◎1月8日（木）市老連賀詞交換⇒会長出席
- ◎1月21日（水）10時交通安全シルバーフェスティバル なぎさ荘
- ◎1月22日（木）12時 湘南御行会 新年会
ホテルニュー向洋
- ◎1月27日初詣成田山
申し込み終了
- ◎1月30日（木）10時健康体操教室 なぎさ荘
- ◎2月3日（火）友愛チーム研修会